

令和7年10月1日

す ど せん にん づか
**須津千人塚古墳の整備完成と
記念イベント「古代から未来へ」の開催について**

昨年7月から実施してきた富士市指定史跡「千人塚古墳」の保存整備工事が完了し、いよいよ11月1日から一般公開を開始します。

本市東部の神谷にある「千人塚古墳」は、7世紀中ごろの飛鳥時代に築かれた、須津古墳群を代表する首長の墓の一つで、県東部最大級の横穴式石室が魅力の古墳です。

古墳時代、浮島ヶ原の周辺では人々が活発に活動し、国指定史跡である浅間古墳をはじめとする多くの古墳がつくられ、豊かな文化が育まれました。

現在市では、文化財保存活用地域計画において、浅間古墳や千人塚古墳のある須津地区を、「多様な文化財が集中する文化的空間を目指す地区」（文化財保存活用区域）として設定し、様々な事業を進めています。

11月1日（土）には、今回の公開開始を記念し、本市と（一社）須津地区まちづくり協議会の共催にて、「千人塚古墳整備完成記念イベント」を開催します。

イベント当日は、古墳保存活用計画の策定から工事に至るまで長年ご指導いただいた筑波大学の滝沢誠教授による講演や、本市のシティプロモーション大使・結花乃さんと須津小学校の児童、地区の皆さんによる合唱、須津中学校の生徒が中心となって制作・出演する劇など、地域の皆さんに古墳や文化財への愛着を深めていただける内容を多数予定しています。

記

1 須津千人塚古墳保存整備工事

(1) 実施期間 令和6年7月～令和7年9月

(2) 場 所 千人塚古墳（富士市神谷地先）

※千人塚古墳について詳しくは、別紙「須津千人塚古墳の概要」をご覧ください。

(3) 目 的 本市の指定文化財を整備することにより、本市における文化財の保存・活用を推進し、文化財を保護しつつ、適切に後世に伝えていくことを目的とする。併せて地域で文化財を継承しながら、文化観光拠点の創出を促し、地域の活性化を図る。

(4) 整備内容

- ・千人塚古墳では、石室の天井石や壁体の補修（間詰め）を実施したほか、門扉の新設や照明器具の設置、保護盛土等を施し、周溝等の平面表示を行った。
- ・敷地内に隣接する須津J-第12号墳については、保護盛土と遺構の再現展示を行った。
- ・両古墳の周囲には、園路・フェンスや解説板、ベンチを設置し、植

裁等の整備を行った。

- ・須津地区に残る貴重な歴史文化について、広く学ぶことができる「フィールド・ミュージアム」（野外博物館）の拠点として活用できるように、解説板には、千人塚古墳の出土品の概要紹介をはじめ、周辺の古墳や天然記念物、神社・仏閣などの文化財の案内を充実させた。

2 須津千人塚古墳整備完成記念イベント「古代から未来へ」

(1) 日 時 令和7年11月1日（土） 14:00～15:30

(2) 会 場 千人塚古墳（雨天の場合は須津中学校体育館）

(3) 共 催 富士市教育委員会・（一社）須津地区まちづくり協議会

(4) プログラム

〔司会進行〕 星陵高校1年 伊東 稜生さん・加藤 悠斗さん（須津中卒業生）

14:00 第1部 開会

14:02 富士市長挨拶（小長井 義正 市長）

14:06 （一社）須津地区まちづくり協議会 会長挨拶（矢崎 義博 会長）

14:10 来賓紹介

14:15 「千人塚古墳の価値」について

（富士市史跡保存整備推進委員会委員長 滝沢 誠／筑波大学教授）

14:35 第2部 開始 古代笛の演奏（雲龍さん）

14:45 劇 「古代へタイムスリップ」（須津中生徒）

15:05 合 唱①「古代から未来へ ～須津古墳群の歌～」

（結花乃さん with 須津小児童、すみれ会）

15:10 朗 読「ほこらしいぼくたちの町」（須津小卒業生 幾嶋遥音さん）

15:15 合 唱②「古代から未来へ ～須津古墳群の歌～」（会場全員）

15:20 閉 会

自由参加 整備担当職員による千人塚古墳の見どころ解説ツアー

問合せ 富士市教育委員会文化財課 文化財活用担当

電話／0545-22-2095 FAX／0545-22-2096

e-mail／ky-bunkazai@div.city.fuji.shizuoka.jp



いただきへの、はじまり 富士市